

行って、見て、考える

夏休み1泊2日 高校生
スタディツアー

一生の宝ものに出会う夏

体験1 水害を経験した地域の話を知ろう！



平成29年の豪雨災害で起きた鬼怒川の決壊。被災した地域の方から当時のことを伺います。災害はいつ起こるかわかりません。人と人とのつながりが、災害の時に活かされます。被災した人の生の声を聴いて、自分に何ができるか考えます。



この夏は、都会での日常を飛び出そう！

机の上では学べない体験！

体験2 高齢化集落の暮らしと想いに触れよう！



2人に1人が高齢者という集落。日光の高校生たちのプロジェクトとして、集落の人たちと交流する「足湯サロン」を企画。この「足湯サロン」を見学し、地元の人と交流します。我が国は、超高齢化社会、人口減少社会になっています。都心の千代田区もいずれ直面することになります。



【申込み・問い合わせ】

千代田区社会福祉協議会・ちよだボランティアセンター
E-mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp
TEL 03-6265-6522 FAX 03-3265-1902

【申込み方法】

「夏休み1泊2日スタディツアー」と明記の上、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話、メールアドレス（PC）、学年、志望の動機を記入の上、下記までご応募ください。

※メールでご連絡いただく場合は、必ずタイトル（件名）を入力してください。

【備考】

- ・ボランティアセンター職員2名と看護師1名が同行します。
- ・平成30年9月1日（土）にツアーの報告会を行う予定です。報告会当日および報告会までの発表資料作成に参加できる方とします。
- ・参加者には後日詳細をご案内いたします。

【行先】栃木県日光市

【日程】平成30年8月6日（月）～7日（火）

※集合日時・場所は参加者に後日通知します。

【対象】千代田区内在住・区立中等教育学校在学の高校生

※保護者の同意が必要です。

【定員】20名【費用】3,000円

（現地での食事代ほか自己負担あり）

【申込締切】平成30年7月25日（水）

※応募多数の場合は、当センターで選考となります。

【特典】日光の史跡（世界遺産の日光東照宮）を見たり、名産（天然氷で作るかき氷、ゆば饅頭）を食べたり、お土産を購入できる時間も設けています。

【主催】千代田区社会福祉協議会
ちよだボランティアセンター

【協力】日光市社会福祉協議会
NIKKO高校生ボランティアネットワーク

夏休み1泊2日高校生スタディツアー 平成30年7月25日(水)受付締切

（ふりがな） お名前	
住所	〒
電話番号（携帯可）	
Eメール	
高校名・学年	
参加動機	

ちよだボランティアセンター

〒102-0074 千代田区九段南 1-6-10
 かがやきプラザ4階
 TEL 03-6265-6522
 FAX 03-3265-1902
 Mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp
 URL <http://www.chiyoda-vc.com/>

